

令和5年度「べつかい協働のまちづくり補助金」【公募型】後期応募事業

審査結果

審査No.	1
事業名	別海町に熱気球をあげようプロジェクト
団体名	べつかいに熱気球をあげる会 会長 木嶋 宏之
総事業費	1,497,219円
補助対象事業費	947,219円
補助見込金	500,000円
新規・継続	継続（3回目）
補助形態	地域づくり補助金（8割補助・上限50万円）
事業目的	<p>別海町の広大な大地を活かした「熱気球」という新たな取り組みを通じて、子どもから大人まで幅広い層に別海町の新たな魅力発見の体験を提供するもの。</p> <p>併せて、町内飲食店の出店を募り、別海町食材の消費活性化を図る。</p>
事業概要	<p>熱気球をあげることを軸とした冬を楽しむイベントを開催する。</p> <p>フライトは係留方式（1組およそ5分、上空30m）で実施し、別海市街地と雄大な牧草地を一望する。</p> <p>併せて、別海町の冬の魅力を体感する企画の実施や、町内飲食店による出店を実施する。</p> <p>イベント開催は令和6年1月6日を予定。</p>
評価委員会によるコメント	<p>熱気球搭乗前日の緊張や不安、熱気球が浮かび上がった瞬間の感動、上空から眺める非日常の景色は、子ども達の感受性を豊かにし、郷土愛育成への寄与が期待されます。</p> <p>また、長年続いていた「ふゆとぴあ」が終了となった今、この事業は別海町の冬を楽しむイベントの一翼を担う取り組みであることは、令和3年度、令和4年度の実績からも明らかであると判断します。</p> <p>実施団体に対する町民の理解や応援の声も年々広がりを見せており、寄付による支援のみならず、協力者の得意な分野を生かした催しが新たに立案されるなど、多彩さについても高まりを見せているところです。</p> <p>さらに、私たちのふるさと別海を暖かい笑顔あふれるまちにするには、まちづくりの担い手を育てていくことが大切ですが、実施団体の皆様の、まちづくりへの強い熱意は、関わる人々を「自分にもできることがあるのでは」と思わせるものがあると考えます。</p> <p>評価委員会は、今回申し込みのあった本事業がべつかい協働のまちづくり補助金の趣旨に合致した適正な事業であると評価します。</p>
採択・不採択	採択